2014年6月18日 森ビル株式会社 株式会社宍戸国際ゴルフ倶楽部

2017 年まで 4 年間、男子ゴルフメジャートーナメント特別協賛を決定 『日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ Shishido Hills』

森ビル株式会社は、男子ゴルフメジャートーナメント『日本ゴルフツアー選手権』(主催:一般社団法人日本ゴルフツアー機構)について、今年から2017年までの4年にわたる特別協賛を決定しました。大会名称も、『日本ゴルフツアー選手権森ビルカップ Shishido Hills』として開催されます。なお、今年の大会開催日は6月19日(木)~22日(日)です。

世界の都市間競争に勝ち抜く都市づくりを推進することを社会的使命とする当社では、経済力のみならず、文化、芸術、スポーツを含めた総合的な磁力を高めることが不可欠と考え、森美術館などの文化施設を運営し、スポーツ分野ではゴルフ事業を展開しています。2003年以降は、宍戸ヒルズ C.C.に『日本ゴルフツアー選手権』を迎え、特別協賛を行ってまいりました。



2016年のオリンピックからゴルフが正式競技に加り、2020年には東京

でオリンピックが開催されるというなか、当社は、今後複数年にわたり「森ビルカップ」として、本トーナメントの支援を決定し、当大会にアジアを代表する選手が集まり、プレーする側も、見る側にとっても世界のメジャートーナメントに引けをとらない魅力的な大会となるよう、サポートしてまいります。

「日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ Shishido Hills」大会概要

日 時:2014年6月19日(木)~6月22日(日)

場 所: 宍戸ヒルズカントリークラブ(茨城県笠間市)

コース : 西コース 7,402 Yards / Par 72

賞 金:総額150,000,000円(優勝賞金30,000,000円)

主催:一般社団法人日本ゴルフツアー機構

特別協賛:森ビル株式会社

宍戸ヒルズ C.C.西コースは、難易度の高いコースセッティングやグリーンコンディションの良さなど、毎年選手から高い評価をいただいております。また、トーナメント開始から12年間で18ホール中17ホールを改修するなど、世界メジャー大会に匹敵するコースを目指し、進化を続けています。2012年以降は、"ギャラリースタジアム構想"のもと、最終18番ホールに快適な観戦スペースを新たに設け、より多くのお客様にメジャートーナメントの臨場感を間近で体感いただけることでご好評いただいています。

幅広いゴルフ界の支援、および地域密着を目指した大会運営

森ビルグループは、「平日は都会のヒルズで、週末は自然のヒルズで」をコンセプトに、「都会のヒルズ」では世界に誇る都市づくりを、「自然のヒルズ」では、街づくりで培ったノウハウを活かしながら、都心で暮らし働く人のオンとオフの「HILLS GOLF LIFE」を提案しています。初心者から上級者までどなたでも楽しめる様々なイベントをスクール、コースともに開催し、都心と自然の両方のヒルズでゴルフライフを応援しています。また、森ビルのオフィステナント企業対抗コンペや、レジデンス居住者を対象としたコンペも開催。ゴルフを通じて人と人を繋ぐ活動も行っています。また、ゴルフを通じた地域交流や、周辺地域の活性化に貢献できるよう、地域を巻き込んだ様々な取り組みも行っており、本大会期間中には、地元の夏祭り「グリーンフェスタかさま」(主催:笠間市観光協会)を宍戸ヒルズ C.C 内のイベント広場で開催、毎年3500名以上が来場するイベントとして定着しています。

「日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ Shishido Hills」の見所

『日本ゴルフツアー選手権』は、「最も勝ちたいトーナメント」とも言われ、毎年、旬の選手たちが熱き戦いを繰り広げています。メジャーの名前にふさわしい難セッティングに、昨年覇者の小平智選手も難関の 17番では大会初日にダブルボギーに泣かされましたが、最終日最終組ではみごとリベンジ、池越えの 2 打目で確実にグリーンを捉え、長いバーディトライも距離感ぴったりに、堅実なパーセーブで1打のリードを守って逃げ切りました。今年の見所は、4日間変化する 18ホール全体のゲームの流れを各選手がどう戦うか。海外メジャートーナメントのように、日によって使い分けるティーグラウンドの位置と、ピンポジションによって、18ホールの流れが変化します。心・技・体の実力を問われる本大会に注目です。

<歴代優勝者>

 2000 年 伊澤利光
 2007 年 片山晋呉

 2001 年 宮本勝昌
 2008 年 星野英正

 2002 年 佐藤信人
 2009 年 五十嵐雄二

 2003 年 伊澤利光
 2010 年 宮本勝昌

 2004 年 S・K・ホ
 2011 年 J・B・パク

 2005 年 細川和彦
 2012 年 藤本佳則

 2006 年 高橋竜彦
 2013 年 小平智

※2003年より以降、宍戸ヒルズで開催



2013 年優勝 小平智選手

「地域共生・町おこし」をテーマにした市民の夏祭り「グリーンフェスタかさま」を大会3日目に開催

3 日目の最終組ホールアウト後、宍戸ヒルズイベント広場にて「グリーンフェスタかさま」を開催いたします。笠間市の皆様と一緒にトーナメントを盛り上げ、市民の交流をはかる「地域共生・町おこし」を目指し、2006 年より開催している本イベントは、毎年3500名超が来場し、地元のお祭りとして定着しています。

地元の伝統芸能である和太鼓の演奏やフラダンス、ツアー選手権出場 選手のチャリティオークション、お子様向けのショー等を開催します。

■日 時:2014年6月21日(土) 大会最終組ホールアウト後開始(16:00~18:30)

■場 所: 宍戸ヒルズカントリークラブ イベント広場 (茨城県笠間市)

■主 催:笠間市観光協会

■主なプログラム:

- ・ オープニング:笠間市ジュニアマーチングバンド演奏
- ・ トーナメント出場選手協力によるチャリティオークション
- ・ 笠間市の特産品販売 など

六本木ヒルズから行く「観戦バスパックプラン」

六本木ヒルズから会場へのバスでの送迎と観戦チケットがパックになったお得なチケットを販売中です。都心から気軽に行ける観戦ツアーは、毎年大変好評をいただいております。

- ■料金: 6/20(金)…6,000 円 6/21(土)・6/22(日)…7,000 円 ※観戦チケット代・往復バス送迎代、税込
- ■スケジュール(予定):

7: 45/六本木ヒルズ出発 → 9:45/宍戸ヒルズカントリークラブ到着→自由行動

→16:20(日曜日のみ大会終了 20 分後) 宍戸ヒルズカントリークラブ出発 → 18:20 六本木ヒルズ到着

■お申込み・お問合せ

株式会社宍戸国際ゴルフ倶楽部 東京本社 観戦申込み係

TEL 03-3434-4410(受付時間 10:00~17:00) http://www.shishido.co.jp/shishidohills/

【本件に関するお問い合わせ先】

森ビル株式会社 リゾート事業管理室 林、木村 TEL:03-3434-4412

広報室 田澤、佐々 TEL:03-6406-6606

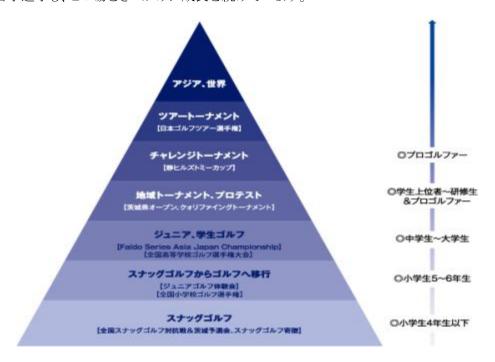
<参考資料>

[Dream of HILLS GOLF]

次世代ゴルファー育成、ゴルフ業界の発展に寄与、子供たちのゴルフに接する機会の増大、 そしてアジア、世界で活躍できる選手の輩出へ

森ビルグループでは、アマチュア選手の育成サポートから「日本ゴルフツアー選手権」に至るまで、地域トーナメントやプロテスト実施を支援するなど、すべてのゴルファーのサポートに努めています。

なかでも、アジア・世界で活躍できる選手の輩出に寄与することを目指しており、そのためには、将来の選手である子供たちが、ゴルフに接する機会を多くつくり、さらに成長をサポートする系統だった取組が何よりも重要であると考え、各種取り組みを実施。現在、ゴルフ界で注目を集める石川遼選手、伊藤誠道選手など多くの若手選手も、この場をきっかけに成長を続けています。



- 1. 茨城県を中心とした小学校へのスナッグゴルフセットの寄贈(10年間で約110校) ゴルフ人口の若年層拡大を図る目的に、小さな子どもでも容易にゴルフ技術を習得できる「スナッグゴルフセット」を寄贈。
- 2. 『スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ全国大会』開催(2004 年~2012 年)
- 3. 『日本ゴルフツアー選手権』 12 年連続開催
- 4. 緑の甲子園『全国中学校・高等学校ゴルフ選手』への会場提供など
- 5. 『全国小学校ゴルフ選手権 横尾要カップ』開催(2003年~2011年)
- 6. チャレンジトーナメント『静ヒルズトミーカップ』開催(2006年~2012年)
- 7. ジュニアに世界の経験を積む機会提供『ファルドシリーズアジア』日本予選の開催 アジア 16 カ国が参加する 2010 年には伊藤誠道選手がアジア地区、ヨーロッパ地区を 2 連覇しました。
- 8. 中嶋常幸プロ主宰「ヒルズゴルフトミーアカデミー」開校

中嶋常幸プロの、「世界のフィールドで活躍できる次世代ゴルファーを育成したい」との想いからスタートした「ヒルズゴルフトミーアカデミー」は、小学5年生~高校2年生を対象に実施した選抜テスト通過者24名を対象に、「5年以内に日本ツアー優勝、10年以内に海外ツアー優勝」を目標において活動しています。